

連理の木 周知方法は

浜松湖北高生 ワークショップ参加

縁結び SNS 発信など提案

浜松市北区引佐町の
浜松湖北高商業科の3
年生6人が11日、管工
事やレストラン、保育



中村社長（右）から連理の木について説明を受ける生徒
＝浜松市北区都田町

などを手がける愛管
(同区都田町)を訪れ、
同社敷地内にある縁結
びのパワースポット

「連理の木」の周知方
法を考えるワークショ
ップに取り組んだ。
連理の木は高さ約15
メートル、周辺はコミュニ
ティエリア「連理の
木の下で」として整備
している。生徒は中村
将義社長から説明を受
けた後、「交流サイト
(SNS)で発信する」
「結婚式を挙げてもら
う」などと提案した。
中村社長は「地元を生
徒らと協力して、浜松
を盛り上げていきたく
い」と話した。
ワークショップは、

「連理の木」の周知方
法を考えるワークショ
ップに取り組んだ。
連理の木は高さ約15
メートル、周辺はコミュニ
ティエリア「連理の
木の下で」として整備
している。生徒は中村
将義社長から説明を受
けた後、「交流サイト
(SNS)で発信する」
「結婚式を挙げてもら
う」などと提案した。
中村社長は「地元を生
徒らと協力して、浜松
を盛り上げていきたく
い」と話した。
ワークショップは、